

2023年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：大気 (pg/m³)

地方公共団体：京都府

調査地点：京都府立城陽高等学校（城陽市）

調査対象物質	測定値			検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	62			※0.8	※2.4
[1-1] モノクロロビフェニル類	5.4			0.02	0.06
[1-2] ジクロロビフェニル類	17			0.1	0.4
[1-3] トリクロロビフェニル類	15			0.1	0.3
[1-4] テトラクロロビフェニル類	12			0.2	0.5
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	tr(0.06)			0.03	0.08
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	nd			0.02	0.04
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	8.5			0.1	0.4
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	0.19			0.02	0.06
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	tr(0.02)			0.02	0.05
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	0.58			0.03	0.07
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	nd			0.02	0.06
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	tr(0.01)			0.01	0.03
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	3.0			0.05	0.13
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	tr(0.03)			0.02	0.06
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	tr(0.01)			0.01	0.03
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	nd			0.02	0.06
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd			0.02	0.04
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	0.66			0.08	0.21
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	0.07			0.03	0.07
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	0.14			0.03	0.08
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd			0.02	0.05
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd			0.09	0.23
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd			0.04	0.10
[1-10] デカクロロビフェニル	nd			0.02	0.06
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	77			0.1	0.4
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	3.0			0.2	0.5
[16] ペルフルオロオクタナ酸 (PFOA)	10			0.2	0.5
[17] ペンタクロロベンゼン	47			0.08	0.21
[21] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	3,000	2,500	3,400	20	50
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	tr(800)			※600	※1,700
[23-1] 塩素化デカン類	170			40	140
[23-2] 塩素化ウンデカン類	tr(240)			190	550
[23-3] 塩素化ドデカン類	tr(250)			210	630
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd			130	400
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	1.7			0.2	0.5

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと、各調査対象物質ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値